

公立大学法人 長野大学 理事会 議事録

- 日 時：令和6年5月29日（水） 9：30～11：30
- 場 所：長野大学 4-304会議室
- 出席者：平井利博（議長）、前田裕子（オンライン）、塚田國之、若林信一、熊谷圭介、山浦和彦、市村和久、金子和寛（監事）、柳原 渉（監事）
- 欠席者：小林淳一、織 英子

議事概要

理事会の冒頭で、小林学長、織理事が欠席する旨、前田理事がオンラインで出席する旨の報告があった。

1 議事録

(1) 前回（4月24日理事会）会議録の確定

事前に配した議事録案の内容について、議長から「議事録署名人の廃止について毎回、議事録に記載すること」という指示があった。

(2) 議事録署名人の廃止について

理事会において前回議事録を確認・確定させるとともにこれを記録することにより、これまで設けていた議事録署名人を廃止することを確認した。

2 書面審議（5月10日）の報告

(1) 令和6年度事業計画・予算書について

菊池総務・人事・施設担当課長から書面審議を行った経緯及び事業計画の概要について説明を行うとともに、全員一致で承認を得て上田市に提出した旨の報告があった。その際、事業計画の個表については添付されていないが開示できるのかと質問があり、開示可能である旨の回答があった。

3 審議事項

議案第1号 令和7年度教員採用計画（案）について

菊池総務・人事・施設担当課長から議案第2号と併せて別冊資料を用いて議案の説明があり、提案どおり承認された。

なお、助教について授業を持たせると裁量労働制の適用対象にならないので、常勤講師の採用を考えたいが、現行の大学の給与規程では採用できないので規程の見直しを準備している旨が報告され、裁量労働制と助教の関係について確認することを含めて今後の課題とした。

また、社会福祉学部の教員数が令和6年より7年で増えているが増員かと質問があり、現在欠員が生じているため増員ではない旨の回答があった。

新学部の教員採用の見込みに関して、人材の取り合いが起きており、人事において難航が予想されること、実務家教員を採用することもできるが研究実績が充分でない場合、設置審の教員資格審査をクリアできない恐れがある（仮に新学部の教員として設置審で認められた場合でも研究科で指導できない可能性がある）こと、女性教員の割合を高めることも中期計画の目標指標に掲げているがこちらの達成も難しいことなどの課題が示された。こうした中で、地元産業界の実務者のうち、学位を持っている人や現役をリタイヤした方の中で業績的に優れた人も視野に入れ、クロスアポイントメント制度を活用することなどにより、新学部設置に必要な教員を確保したいと考えていることが報告された。

議案第2号 専任教員の公募について

議案第2号と一括して審議し、提案どおり承認された。

議案第3号 長野大学私費外国人留学生授業料免除規程の廃止について

菊池総務・人事・施設担当課長から、私学時代から対象となっていた学生が卒業したため廃止したい旨の説明があり、提案どおり承認された。

なお、当該規程の全文が添付されていないので、全部廃止でいいのか疑義があるという発言があった。

議案第4号 令和7年度学生募集要項について

須永広報入試担当課長から、令和7年度の学生募集要項について説明があり、併せて熊谷理事から来年度行う令和8年度入学生の入試は変更となる予定なので、現行の入試は今年度が最後となる旨の補足説明があり、原案どおり承認された。

募集要項の内容のうち、社会福祉学部の入学定員に関して、今後福祉施設や福祉関連の就職先が増えていくことは考えにくいので、将来的には定員の配分を見直すべきではないかという意見が出され、新学部設置後に定員を削減することを考えている旨の回答があった

中期日程の地方会場を福島から仙台に変える点の理由について、東北全県からのアクセスを考慮し変更した旨の回答があった

入試問題に関して、能登半島地震のような非常時のリスク管理の一環として、予備問題を作るべきではないかとの質問が出され、予算的に可能であれば前向きに対応したいとの回答があった。

外国人留学生について、入試志願者数がわずかであることや志願者の経済事情が私学時代と異なっていることから、議案第3号の外国人留学生授業料減免の廃止は大きな影響はないことが説明されたが、今後に向けて留学生支援の在り方等を考える必要があることを確認した。

4 報告事項

(1) 令和5年度卒業生の進路決定状況と就職動向【キャリアサポート】

平原キャリアサポートセンター担当課長から、令和5年度卒業生の進路決定状況と就職動向についての報告があった。

(2) 令和5年度監事監査通知書と令和6年度定期監査計画【総務人事】

菊池総務・人事・施設担当課長から、令和5年度監事監査通知書と令和6年度定期監査計画についての報告があった。

(3) 学長選考会議委員の選出方針について【総務人事】

菊池総務・人事・施設担当課長から、学長選考会議委員の選出方針についての報告があった。

(4) 令和6年度事業計画について【経営企画財務】

書面審議の報告の際に説明したので、説明は省略した。

(5) 地域経営学部設置にかかる事前相談について【経営企画財務】

熊谷理事から別冊資料を用いて概要の説明があり、上畑学長企画室長・法人改革室担当課長補佐から、事前相談に係るスケジュールについての報告があった。

その際、地域にスポットライトを当てることは大切であり、先日、消滅自治体の報道があった際に長和町が挙げられていたが若い女性が働く場所がないと子どもが増えるわけがないので地域密着型の学部再編に大いに期待するという発言があった。

(6) 研究不正防止に向けた取組（研究倫理教育）【市村理事】

市村常任理事から、研究不正防止に向けた取り組みとして早稲田大学の不正事例が報告された。

(7) 新棟建設に関する進捗状況

中山事務局次長から、現在の進捗状況について報告され、宮原課長補佐からパワーポイント資料（スライド投影）により報告された。

○監事からのコメント

特になし。

以上

次回開催日 令和6年6月26日（水）

議長 平井 利博